

バン・ソバタナ教授 講演会

日時：2013年10月4日（金）12:40～14:10（3限）

会場：東京外国語大学 語学研究所（研究講義棟4階419号室）

講演題目：「外国語としてのカンボジア語教育」

講演者：VAN, Sovathana先生（カンボジア王立プノンペン大学社会人文学部国文学科教授）

※講演言語：カンボジア語（日本語への通訳あり）

講演者略歴：

1968年生まれ。1993年シムフェロポル大学（ウクライナ）言語学修士。カンボジア王立プノンペン大学（社会人文学部国文学科）専任講師（1993年-現在）。

同大学で、国語・国文を教授するほか、外国語としてのカンボジア語教育を、主に中国からの留学生を対象に行う。また、同大学を本務校としつつ、東京外国語大学（2004-2008年）、ハワイ大学マノア校（2012年）、タイ国ウボンラチャタニ大学（2000-2002年）でもカンボジア語教育を行った経験がある。

講演内容：

外国語としてのカンボジア語教育は、歴史が浅く、教材、教授法ともに発展しているとはいえないが、4大学でそれぞれ異なる背景の学生に教授した経験から、学習困難な点について、また本招聘による視察をふまえ、望ましい教材やカンボジア語能力測定の方法について、今後の可能性を提案する。

※主催：科研 基盤研究B「アジア諸語を主たる対象にした言語教育法と通言語的学習達成度評価法の総合的研究」（研究代表者：富盛伸夫）

※共催：語学研究所、世界言語社会教育センター